

からしだね



2009年
6月号(441号)

キリストの受難 カトリック池田教会

共同宣教司牧: 畠 基幸神父・松本一宏神父

協力司祭: デニス・マックゴワン神父

住所 : 〒563-0041 池田市満寿美町9 - 26

TEL : 072-751-2400 FAX : 072-753-4624

URL(ホームページ) : <http://www.wombat.zaq.ne.jp/catholic/>



ガルシア地方は、夏以外は毎日1時間ぐらい雨が降るような所だそうです。朝の天気予報は、雨だったのに、サンティアゴに着いたら、雨が上がっていて、滞在中もずっと良いお天気でした。幸運にも、大香炉のミサに与ることも出来ました。

巻頭言	2	デニス神父様とのルルド巡礼	3
7月のガラスケースの言葉	3	評議会議事録	4
メンズクラブ旅行募集	5	5月の委員会活動報告	6
信徒異動	6	火災避難訓練実施報告書 ...	7
釜ヶ崎ふるさとの家から ...	7	北摂地区宣教評議会議事録	8
あじさいコンサート	9	裁判員制度学習会	9
信徒総会	9	父の日のミサ	10
カトリック医師会講演会 ...	10	図書係から	10
からしだね俳壇	11	みことばを味わい祈る集い	12

表紙写真: サンティアゴ・デ・コンポステーラ カテドラル 撮影: 坂野美穂

巻頭言

十字架の刺青(いれずみ)

デニス神父

新型インフルエンザ(外国ではまだ swine flu[豚インフルエンザ]です)のため、日本ではかなり不便なことになりました。

学校と幼稚園が一週間休みでした。修学旅行とスポーツイベントもキャンセルになりました。部活の練習ができないから、生徒たちはイライラするし、観光旅行がキャンセルになって損が出たようです。ひとつ良いことがあって、野球の試合で風船を飛ばすのがなんと大きな無駄でしょう！ ストップされました。しかし、生活ができなくなる、といったことは起きませんでした。ところが、エジプトではそれが起きたのです。政府の命令で豚(30万頭)が殺されました。この命令については、ふたつの答えが可能です。

まず"STUPID"(ばかばかしい)。豚からインフルエンザがうつるのではなくて、人間からうつるからです。それから "EVIL"(悪質だ!)です。

エジプトではイスラム教の人達は豚肉を食べません。しかし、人口の9パーセントはキリスト信者です。そして大勢がゴミ回収で生活しています。集めた生ゴミは豚に食べてもらって、豚が大きくなると豚を食べる。かなりの利益で売ることもできます。この人達はそれ以外の生活ができないのです。ロバに引かせた車で回ってゴミを集めるのです。ゴミの山のなかで粗末な小屋に住み、ゴミのリサイクルをやっているのです。ゴミのなかに少し悪くなっている野菜があれば、野菜のよいところを自分たちが使って悪いところを豚にやるのです。

日曜学校で天国の絵を描くように頼むと、ひとりの子どもが描いた絵の真ん中にイエス様の姿があって、イエス様のまわりには豚がいっぱいでした。つまり、天国ではご馳走をたびたび食べられるという想像でした。

1986年にわたしがエジプトに行ったとき、小さな男の子が生のお芋をかじっていました。私に差し出して食べさせてくれるのです。その態度に感激しました。そこにはボランティアのグループといっしょに行きました。カイロのある教会で御ミサにあずかってから、ミニバスで行きました。近くまで行くと、警察が来たらしゃがむように言われました。エジプト政府はこの場所を外国人に見て欲しくないからです。

そこで、ひとりの小さい女の子が私を見て泣き出しました。(写真)だから、わたしのかばんにあるロールパンをあげました。けれど、もらってからも泣き続けるのです。

ボランティアの人達のなかにはお医者さん、看護婦さん、洋裁の先生、大学生などがいます。その人達の生活を良くするために少しずつ、みんな手伝います。たとえば、レンガ造りの小さい住宅を造るた



めに働きます。以前住んでいた粗末な小屋は、隣の豚小屋と変わらないボロでした。ときどき、お母さんが自分の横に赤ちゃんを寝かせてゴミを選別している間に、大きなねずみが出てきて赤ちゃんを傷つけるのです。

みんなはキリスト信者(むかしのコプト教会の信者)です。イスラム教の社会のなかで差別を受けて教育も受けなかったから、よい仕事をもらうこともできませんでした。

そのために、大人たちは手の裏に十字架の刺青をします。自分はキリスト信者であることを隠せば利益があるから、その誘惑に負けないために十字架の刺青をします。

何年かまえ池田教会に、エジプトの家族が来ていました。ご主人は池田にある工業試験場で研究に一年間来日していたのです。キリスト信者の自分に、この研究をするチャンスが与えられたのは珍しい、と言いました。子どもたちにはなかったけれど、ご主人と奥さんの手の裏には十字架の刺青がありました。

日本では迫害が遠く昔になくなったし、いまの社会に差別もないけれども、手に十字架の刺青をするくらいの決心をわたしたちは持つことができるでしょうか。



デニス神父様(カトリック池田教会)と共に

**信仰の土地、希望の土地、癒しの土地、
ルルド巡礼6日間の旅**

2009年10月26日(月)～10月31日(土)〈6日間〉

ご案内書

旅行代金：**¥265,000** (大人お一人様
2人部屋御利用の場合)
※目安燃油サーチャージ約20,610円(6月5日付)別途必要になります。
海外空港諸税、関西空港施設使用料は別途必要になります。

募集人員：20名様

申込締切日：2009年9月15日(火) (ただし、定員になり次第
締切らせていただきます。)

デニス神父さまと行くルルドの旅が今年も企画されました。
これまでチャンスを逃した皆様、ぜひご参加ください

7月のガラスケースの言葉

主は豊かなあがないに満ち いくつしみ深い
神よ深いふちから あなたに叫び
嘆き祈るわたしの声を 聞いてください。 詩編 130

2009年6月 定例評議会

日 時：2009年6月7日（日） 10:45～11:30

場 所：カール記念館2階 会議室

出席者：【司牧チーム】松本神父

【議長】林

【副議長】高橋

【書記】福本

【総務】金岡・神崎

【財務】赤井・清水

【典礼】小川・藤阪

【福音宣教】中路・坂口

【研修】谷掛・青池

【社会活動】中岡(え)・柴田

【広報】杉山・坂野

【地区】犬飼・馬場

1. 開会の祈り：松本神父

2. 審議

(1) 報告・連絡事項

議長席

北摂地区大会について

9月23日(水,祝)午前10時から被昇天学院で開催とする。堅信式には22名が参加予定だが、代父母ともに変更がある場合は至急、畠神父に連絡する。新しく堅信の希望者があれば受け入れ可能である。池田教会の実行委員は仲和子、藤阪真衛 両氏。

信徒総会について

6月14日に実施する。各委員会から要点を簡略に報告を行う。司会は松下前議長。

カトリック医師会の池田教会訪問について確認

6月21日ミサ後に講演会を開催。司会：畑中氏

講演題目

- ・『うつ病、ひきこもり』 澤 温 先生（北斗会さわ病院病院長 精神科）
- ・『尊厳死』 人見 滋樹 先生（京都大学名誉教授 前高槻日赤病院長）

講演のあとに茶話会(懇談会)を開く。(会議後、聖堂にて質疑応答の時間を設けるので茶話会はなしに変更。12時までには終了予定。)青年会にも参加を呼びかける。当日のランチ無し。

総務委員会より

6月7日に実施した火災避難訓練の結果報告を消防署に提出する。

反省点は、訓練終了の合図がわかりにくかった事。次回は工夫する。

AED設置について

日本電工「AED1200」を発注済。早ければ今週中に設置できる。

本体22万円+ケース代、取り付け費用などを含めて30万円程度。(リースよりは安い)

管理責任者は、中路さん、山内さんをお願いした。説明会を行う予定だが、

信者向けに訓練可能か、消防署に打診予定。

第1回バザー委員会を7月4日午前10時から開催する。

日生中央教会 馬戸氏にも連絡し、担当を確認する。

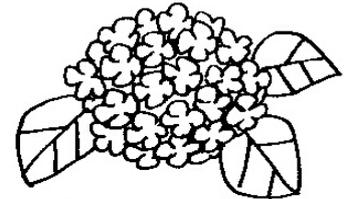
福音宣教委員会

ドレミの会について 12月実施コンサートの練習のため、8月から月2回程度カール記念館使用の許可をいただきたい。 利用者のない空き時間を使うことでした承

典礼委員会

7月25日福岡の宗像修道院へ研修旅行を計画。教会より補助金を出す。予算の超過分も承認。

地区大会実行委員会を6月13日(土)午前10時から開催する。



社会活動委員会

5月31日ガレージセール收支について

古着, 他 50,647円

喫茶売り上げ 20,723円

合計 71,370円

「インド友愛の手」へ3万円を送金し、残りは一旦財務に入金した。

その他支援先はミーティングで決める。

裁判員制度学習会を実施する。6月13日(土) 14時からカール記念館にて

笠松法律事務所に依頼 ビデオ15分 講演30分 そのあと話し合い。

現在、池田教会13名、茨木教会2名の申し込みあり。

メンズクラブ

メンズクラブ慰安旅行 8月22、23日に実施

信州昼神温泉・善光寺方面とする。本年度は女性が参加しやすいプランとした。バスをチャーター。名古屋で昼食後、昼神温泉で宿泊。カトリック飯田教会を訪問。申し込みは原則「現金」と引き替えとする。30名参加の場合 3万円/1人程度となる予定。なるべく多くの人に参加してもらいたい。「からしだね」でも参加を呼びかける。

3. 終わりの祈り 松本神父**メンズクラブ旅行 参加者募集**

メンズクラブで、ご婦人も楽しんでいただけるような旅行を計画しました。是非、参加を検討下さい。

締め切り

7月26日(日)ミサ後

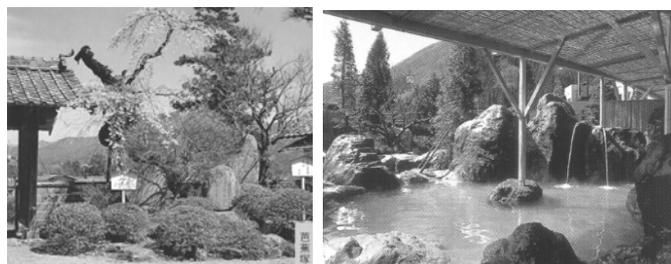
日 程：8月22日(土)～23日(日)

行き先：昼神温泉(長野県)

費用：3万円程度(30名参加の場合)

日 程：8月22日	9:00	池田教会出発
	11:30	小牧にて昼食(名古屋コーチン)
	14:10-15:00	妻籠宿 散策
	15:30-16:00	木地師の里
	16:30頃	昼神温泉(宿泊：ユイルの宿 恵山)
8月23日	9:00	ホテル出発
	9:30-10:40	元善光寺(拝観・法話)
	10:50-11:50	カトリック飯田教会 訪問
	12:30-13:20	野沢菜センターにて昼食
	18:00頃	池田教会到着

申し込み：評議会副議長の
高橋正信さん
または
藤阪さんまで



5月の委員会活動報告

総務委員会

- 5/17 消防法に基づき、09年度火災避難訓練実施計画表と役割分担表を作成、各担当者のレター・ケースに配布し、からしだねに記載してもらう。
- 5/24 AED-1200(自動体外式除細動器)及び収納ケース等を発注(1~2週間で納入予定)管理者として中路ますえ、山内朋子さん両名に依頼。
- 5/28 池田市消防署へ火災避難訓練実施計画書、カトリック池田教会消防計画書、司祭館・カール記念館・聖堂の3カ所の消防設備点検報告書(総合防災(株)による)を届け出、認証を受けた。

財務委員会

- 5/13 ジャマイカ献金 32,024円
5/17 世界広報の日献金 26,209円

福音宣教委員会

- 毎週ミサ後 おしゃべりコーナー設置
- 5/2 アルファコース 1期生終了パーティ(24名参加)
DVD観賞「ローマ帝国に挑んだ男パウロ」(45名参加)
- 5/9 ドレミの会
- 5/13 アルファコース 2期生(マリア幼稚園保護者)第1回目

研修委員会

- 5/14 会員の相互親睦のため、荒牧バラ園で花見(7名参加)
(青少年育成)
- 5/23 お祈りお泊り会 インフルエンザ休校にあたり中止

社会活動委員会

- 5/17 社活ミーティングで以下の2件を話し合い
ガレージセール(5/31実施)の準備打ち合わせ
喫茶部門も開くことを決めた。カステラ等飲み物付き
(有志の方々の手作り)
- 6/13(土)実施のシナピス移動学習会の打ち合わせ
釜ヶ崎献金 25,088円
(うち、お米券15,000円分、お米20kg、お菓子・カップラーメン等購入)
- 5/20 釜ヶ崎献金 藤阪さん、高橋さん、柴田さん、日生 谷口さん
- 5/28 クッキー作り(弓削さんを中心に有志の方々7名)
- 5/31 ガレージセール(売り上げ 50,647円、喫茶コーナー20,723円、合計71,370円)

広報委員会

- 5/23~24 からしだね編集 5/28 折込(小正さん) 5/30 からしだね発行



信徒異動

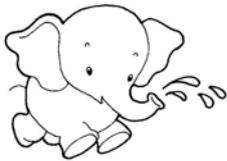
引越しました

今井千栄さん 宝塚市から 大阪市東成区中道へ
(その他地区(府下) -3-13)



火災避難訓練実施報告書

池田市消防長殿

平成21年 6月 7日
カトリック池田教会
防火管理者 畠 基幸

平成21年度火災避難訓練を下記の通り実施致しましたので、御報告致します。

記

- 1 実施日時 平成 21年 6月 7日 (日)。
御ミサ終了後。 10:16 ~ 10:18
- 2 実施場所 池田カトリック教会。(池田市満寿美町9-26)
- 3 参加人数 約150名。
- 4 火災発生想定場所 聖堂内・香部屋。
- 5 出火想定原因 漏電
- 6 訓練内容と実施状況



訓練内容	役割分担	実施状況
緊急避難通報	通報班	第一発見者は火災発生場所及び参加者全員に誘導班の指示に従い整然と避難するよう明確に伝達すると共に、通報班は迅速に館内マイク・電話機設置場所への配置についた。
初期消火	初期消火班	消火班は消火器・バケツ等を携行し、迅速に出火想定場所に急行。初期活動体制をとった。
避難誘導	避難誘導班	各非常口に避難誘導班を配置。子供・高齢者を優先すると共に、参加者全員を屋外の安全な場所に避難誘導した。 避難開始から避難完了所要時間 1分40秒
救護	救護班	救護場所を信徒会館に設定し、薬品・毛布等を迅速に準備し救護体制をとった。

以上

釜ヶ崎 ふるさとの家からのお便り

夏のような日差しが皮膚に刺さります。皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。この度は、ご支援頂き有難うございます。市場経済が相変わらず低迷し、苦しい立場のものが圧倒的に多いこの世の中にもかわらず、釜ヶ崎に目をとめ、ご援助、ご協力をして頂きありがとうございます。ふるさとの家も地道ながら活動を続ける事が出来、大変感謝いたしております。

<<必要な物>>

男性用夏物衣類・靴下・下着(新品)・スニーカー(25センチ以上)・長靴(25センチ以上)・タオル(新品)・使い捨てヒゲソリ・傷テープ・お茶・コーヒー・米

<<要らないもの>>

布団・背広・ワイシャツ・冬物衣類・女性用衣類・子供服・パジャマ・寝巻き

食料品等のご支援有難うございます。体調を崩しませぬようお過ごし下さい。

2009年度 第64回北摂地区宣教評議会 議事録 (一部改)

日時：2009年5月10日(日)14時～16時 出席者：29名(出席25名・委任状4通)

場所：カトリック吹田教会 成立：29/33(成立要件2/3以上)

配布先：対象17(北摂8教会、9修道院) 北摂大会実行委員出席15名

配布方法：書記 評議会議長(久保) 書記(人見) 送付5月22日

司 会：林氏(池田教会)

始めの祈り：谷口神父

1. 報告事項

(1) 評議員の交替について...今年も所属小教区の規定に従い、評議員の交替あり。

- ・高槻教会：友永氏 人見氏(書記) 池田教会：松下氏 林氏(副議長)・高橋氏(新評議員)
- ・豊中教会：谷口氏 越知氏 千里NT教会：芦田氏 中井氏(会計)・岩田氏 松尾氏
- ・日生中央教会：片山氏 水野氏 箕面教会：未定(決まり次第、議長に報告)
- ・茨木教会：未定(決まり次第、議長に報告)

(2) 信徒奉仕職養成コースについて(久保議長報告)(第64回北摂宣教評議会 次第の(2)を参照)
受講者は北摂地区大会で修了証を授与される予定

信徒奉仕職養成講座は続けて行っていきいたいと考えるが、実施方法については検討要。

(3) 地区養成チーム代表者会議について(久保議長報告)

4月25日大阪大司教区司教館にて開催(地区長の谷口神父と久保議長が出席)

上記(3)の項目については第64回・北摂宣教評議会 次第の(3)を参照

各地区で事情が違うので、養成内容について教区が画一的に決めるのは少々違和感あり
教区が出される代表者会議の議事録は後日配布する。

(4) 2008年度決算報告(会計 斎藤氏報告) 別紙決算資料の説明通り承認される。

本年度は地区大会があるので地区分担金あり(本日納入 2万円)

2. 協議事項

(1) 教区「国際協力の日」(5月17日(日)玉造にて ミサ11時より)の動員について(久保議長)

シナピスから第1回会合(2009年3月8日)の連絡なく、第2回目から出席。

5月17日9時より準備開始。17時終了。その後、動員活動者を対象にバーベキューの予定。

北摂地区には各小教区より2名、計16名の動員依頼あり 動員名簿をシナピスに提出要。

テント設営(9時集合越中公園)：吹田(3～4名)・高槻(2名)

テント撤収(4時半集合)：箕面(2名)・茨木(2名)・豊中(2名)

受付・奉納・案内(10時集合)：池田(2名)・千里NT(2名)

雨天決行：場所は玉造駐車場に変更となる。

神戸や姫路地区など独自で「国際協力の日」を行っている地区もあり、北摂地区も独自で開催してもよい時期が来ているのかも知れない。

北摂地区だけで行うとすれば主人公は誰なのか、国際協力とはどういうことなのかを、皆が日頃から考えていなければならない等々の意見あり。

新型インフルエンザの心配はないのか。

(2) 北摂地区信徒大会について(花木実行委員長)

実行委員会からの報告及び討議

資料の2009年北摂地区大会実行委員会報告事項(5/10)を参照。

各項目について最終的な説明及び討議が行われた。

@全プログラムとしては2時間を超えと思われる。

@聖堂1階は受堅者(147名)・代親(110名)と家族で満席となる予定。一般の方は聖堂2階へ。

@信徒奉仕職養成コース修了証は地区代表が大司教から受取る。

@大司教謝礼については、教区事務局の意向を議長と会計が確認する。

@地区大会の費用は当日宣教評議会の会計が準備する。

@献金の総額は会計が集計し、後日(7月の宣教評議会?)で礼拝会にお渡しする。

@写真について：1教会に1名のカメラマンを決める(写真係りの名札を前日に配布)

@後片付け：全員で協力する。

確認：各教会、修道院の役割分担及び持帰り資料をご確認下さい。

実行委員長、委員の皆様、一年間綿密な計画をありがとうございました。

(3) 次回、第65回北摂地区宣教評議会開催は、7月12日(日)午後2時～4時 千里NT教会にて。

終わりの祈り：谷口神父



あじさいコンサート (5月30日)



インフルエンザ騒ぎで開催も危ぶまれましたが、当日は沢山のお客様に恵まれ、収益も9万円上げることができました。

収益は全額ジャマイカに送金させていただきます。皆様、本当にありがとうございました。

裁判員制度学習会 (6月13日)



シナピス移動学習会として、裁判員制度についての学習会が池田教会で開かれました。弁護士の方が講師をしてくださったタイムリーな勉強会に、参加者も熱心に聞き入っていました。



信徒総会 (6月14日)

信徒総会には約90人のみなさんが集まりました。

約1時間半のあいだ、神父さまや各委員会が報告、続いて質疑応答がありました。畠神父さまは「信徒奉仕職」の意義について、また評議会議長 林さんから、池田教会の3つの良さ【 外来者への歓待 活発な活動 三人の神父の指導力】が熱っぽく語られました。時が経つのを忘れたひとときでした。



父の日のミサ (6月21日)



21日は「父の日」でした。

ふだんは子どもさんたちが待者になって、可愛い奉仕ぶりが見られるのですが、この日は3人のお父さん待者のご奉仕になりました。ミサのあいだじゅう、やや緊張(?)されていたかもしれませんが、いつもとは違って重厚な雰囲気は漂っていませんでした。

カトリック医師会 講演会 (6月21日)

カトリック大阪医師会からお越しいただいた二人のお医者さまに御講演いただきました。最初に「うつ病とひきこもり」、次に「がんの終末期医療」のお話でした。ミサ後に70名ほどが残ってお話をうかがい、講演後は熱心に質疑応答がかわされました。どちらも最近報道されることが多い話題でもあり、信者さんの関心の高さがうかがえました。お忙しいなかをおいでいただいたお二人の先生方にはお礼申し上げます。



図書係から

新しい本が届きました!

『大乘起信論とアヴィラの聖テレサ 心の深海の景色』 藤原直達著

全国で内観の指導(同行)をなさっておられる藤原神父様のお兄様(当教会)よりの寄贈です。

テーマは「キリスト教と仏教の対話」や「キリスト教の日本における文化内開花」です。

偶然から藤原神父様の内観を2日間だけ経験し、「心の底からの総ざらい(本文より)」を経験しました。時間が許せば、再度体験したいと思います。

内観をなさった方も、関心のある方も、勿論、今は関心のない方も是非お読み下さい。



「心の内なる旅」を求めて——
大乗仏教の中心教義を説いた『大乘起信論』とキリスト教神秘思想の最高峰『霊魂の城』をもとに、魂の深層構造と内面降りの過程を探る。
教友社 定価(本体価格1,500円+税)



かうしたね俳壇

冬子

緑陰を選りて万歩の気の充てり
腕時計はすしただけの涼を得て

白寛子

含み水して考へる日暮さかな

文月や砥石の溜み月日あり

村女

螢火の星のひとつになりたる夜

あの七色はあじさるか雨傘か

春水子

ほうたんひ明る山寺の昼過きを

夏の月綾線少しなまめける



六月号

とよ

恢復の願ひ届けよ村の花

真美子

ターンしても並びて二羽の夏つばめ

廃業のびらこの香も梅雨霧はふ

伸子

いくたみや木立の影を明かす

一輪のばらに華やぐ化粧かな

純枝

真白なる梅花ばいかうつが空木や母は亡く

子燕の口の中まで空のあり





Domine quo vadis?

みことばを味わい祈る集い

時々思うことがあります。

「私は、どこから来て、どこに行こうとしているのか」と。

時々思うときがあります。

「私は、何ができるのだろうか、何をすべきなのだろうか」と。

そんなとき、共に集い、主にお尋ねしてみませんか。

「主よ、どこに行かれるのですか？私は知りたいのです」と。



アツピア街道

日 時：毎月第1月曜日 PM7:00～8:45

対 象：独身男女

スタッフ：御受難会シスター、司祭

場 所：女子御受難修道会

(阪急宝塚線 売布神社駅 徒歩3分)

詳しくは、電話、メールなどでお問い合わせ下さい

(担当：シスターエリザベット)

女子御受難修道会

電話 0797(84)7863

665-0854

Fax 0797(84)7864

宝塚市売布山手町10-2

E-mail: domine.quo.vadis@live.jp

若い皆様のための集いが企画されました。
ふるってご参加ください！

編集後記

今月は裁判制度学習会、カトリック医師会の講演会と、充実したプログラムが続きました。

信徒総会も、みなさんお話が楽しく、わかりやすく、感心しました。家族的な雰囲気の中、活発な意見がでて、池田教会らしい、いい総会だったと思いました。

からしだねの編集に階段をあがるとき、いつのころからか懐かしいような感情がおこり、びっくりします。そして大きな喜びです。神に感謝 みなさんに感謝です。

(まーちゃん)